

デジタルリテラシー要素の必須化に伴う記載例

宮崎支部

R6.12.20 現在

※ 本資料は原稿がA3ヨコサイズになっています。

※ 本記載例は、複数の分野を同時に表記していますので、申請する科ごとに適切に表記してください。

認定様式第5号

訓練カリキュラム

訓練実施機関名:

訓練の種別

基礎コース

実践コース

職場復帰支援コース

託児サービスコース

短時間訓練コース

訓練科名

募集期間(予定)

選考日(予定)

選考方法

選考結果通知日

訓練期間

訓練時間

訓練対象者の条件

訓練推奨者

学科

訓練内容

実技

企業実習

職場見学、職場体験、職業人講話

訓練時間総合計

認定様式第5号添付書類4

デジタルリテラシーを含むカリキュラムチェックシート

下記の「デジタルリテラシーを含むカリキュラム例」の中から、就職先業界に必要なカリキュラムを検討の上、訓練コースの中で実施するものに、チェック欄にチェック(☑)を入れ、該当する内容を含む科目名を記載してください。下記の中に該当するものがない場合は、その他の欄に別表を参考に検討したカリキュラム内容とDXリテラシー標準の該当項目の番号を記載してください。複数の欄にチェックしていただいても差し支えありません。

デジタルリテラシーを含むカリキュラムの例

チェック欄(☑)

デジタルリテラシーを含む科目名

就職先業界の社会課題とデータやデジタルによる解決【項目1】

介護・美容・飲食・病院・流通等のデジタル活用による効率化の事例の紹介等

就職先業界の顧客・ユーザーの行動変化と変化への対応【項目2】

効果的なSNS広報の事例、データ・デジタル技術を活用した顧客・ユーザー行動の分析の紹介等

就職先業界の顧客・ユーザーを取り巻くデジタルサービス【項目2】

eコマース、デリバリーサービス等の事例の紹介等

就職先業界のデジタル技術の活用による競争環境変化の具体的な事例【項目3】

小売・流通業界・観光業界等の事例の紹介等

就職先で想定されるインターネットサービスの活用【項目11】

ZOOM、Teams等の代表的なWEB会議用ソフト、グループウェアの利用方法・紹介等

就職先で想定されるデータ・デジタル技術の活用事例【項目12】

POSシステム、キャッシュレス決済、モバイルPOSレジ、電子カルテ、介護ソフト、施工管理や勤怠管理のIoT化導入、生成AIの活用事例の紹介等

就職先で想定される日常業務に関するパソコン等のツールの利用方法【項目13】

オフィスソフトの操作(就職先での報告書やリーフレット等の作成で使用する文字のサイズやフォントを変更した文書作成、就職先での資料作成、データ管理等で使用する基本的な関数、表作成などのレベルのものに限る)等

就職先で想定されるツール利用方法【項目13】

会計ソフト、医療事務システム、CADシステム、CMSなどの利用方法・紹介等

就職先で想定される情報セキュリティ関係【項目14】

デジタルデータに係る情報セキュリティの重要性、情報セキュリティ事故の原因、個人がとるべきセキュリティ対策等

就職先で想定されるインターネット、SNS等を利用する際の注意点【項目15】

投稿内容、ネットエチケット等の注意点

就職先業界のデジタルデータを扱う際の法令遵守【項目16】

顧客等のデジタルデータを扱う際の個人情報保護法、画像等のデジタルデータを扱う際の著作権などのルール等

その他【項目】

「●●業界のマーケティング戦略」と題し、SNS等を活用するマーケティングの事例を紹介。併せて、SNS上の個人情報の取扱いの注意事項も紹介。

※ 【項目】の番号は別表のDXリテラシー標準のどの項目に該当するか示しています。

※ 実際のデジタル機器の操作だけではなく、操作方法、活用方法の説明等もデジタルリテラシーに含みます。

★注意★

ホームページの作成実習とともに、『効果的な広報』など実施する計画となりますが、チェックシート(就職先業界の顧客 ～略～ に関連すると想定)へのチェック・科目名の記載が無い場合、認定基準を満たしませんのでご注意ください。